

## 2 家庭生活について

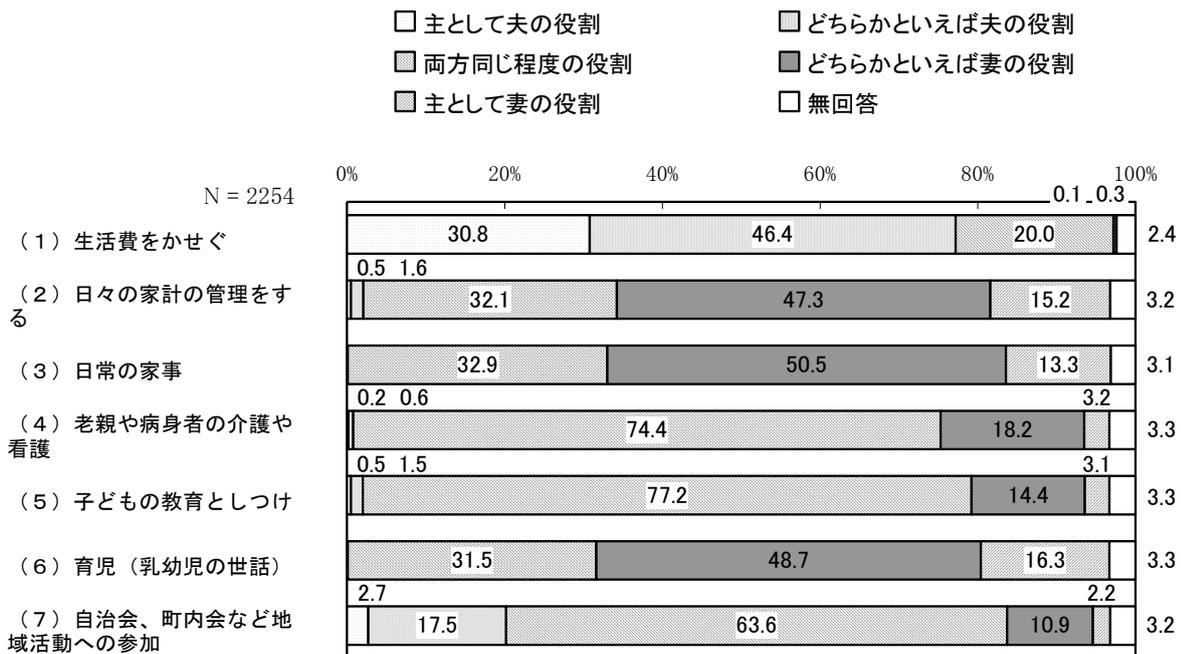
問4 家庭における役割について、あなたはどのようにお考えですか。配偶者・パートナーがいない方は、仮にいないことを想定してお答えください。（それぞれ○は一つ）  
 ※「配偶者・パートナー」には、婚姻届を出していない事実婚の相手も含まれます。

「主として夫の役割」と「どちらかといえば夫の役割」をあわせた“夫の役割”の割合が『(1) 生活費をかせぐ』で77.2%と最も高くなっています。「どちらかといえば妻の役割」と「主として妻の役割」をあわせた“妻の役割”の割合が『(6) 育児（乳幼児の世話）』で65.0%と最も高くなっています。「両方同じ程度の役割」の割合が『(5) 子どもの教育としつけ』で77.2%と最も高くなっており、次いで『(4) 老親や病身者の介護や看護』で74.4%となっています。

性別でみると、女性で“夫の役割”の割合が『(1) 生活費をかせぐ』で75.5%と最も高くなっています。“妻の役割”の割合が『(3) 日常の家事』で64.8%と最も高くなっています。「両方同じ程度の役割」の割合が『(5) 子どもの教育としつけ』で80.6%と最も高くなっています。男性で“夫の役割”の割合が『(1) 生活費をかせぐ』で81.1%と最も高くなっています。“妻の役割”の割合が『(6) 育児（乳幼児の世話）』で66.6%と最も高くなっています。「両方同じ程度の役割」の割合が『(4) 老親や病身者の介護や看護』で74.4%と最も高くなっています。

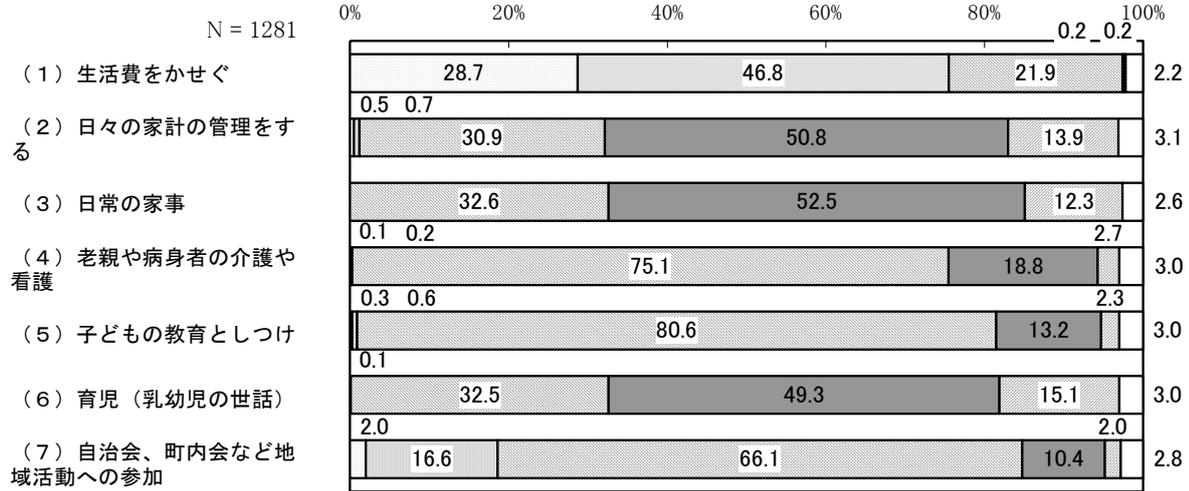
前回調査と比べると、女性で「両方同じ程度の役割」の割合が『(3) 日常の家事』で5.3ポイント高くなっています。男性では「両方同じ程度の役割」の割合が『(3) 日常の家事』で6.3ポイント高くなっています。また、“妻の役割”の割合が『(3) 日常の家事』で6.9ポイント低くなっています。

大阪府調査と比べると、女性で「両方同じ程度の役割」の割合が『(3) 日常の家事』で5.3ポイント低くなっています。男性では「両方同じ程度の役割」の割合が『(3) 日常の家事』で5.4ポイント高くなっています。

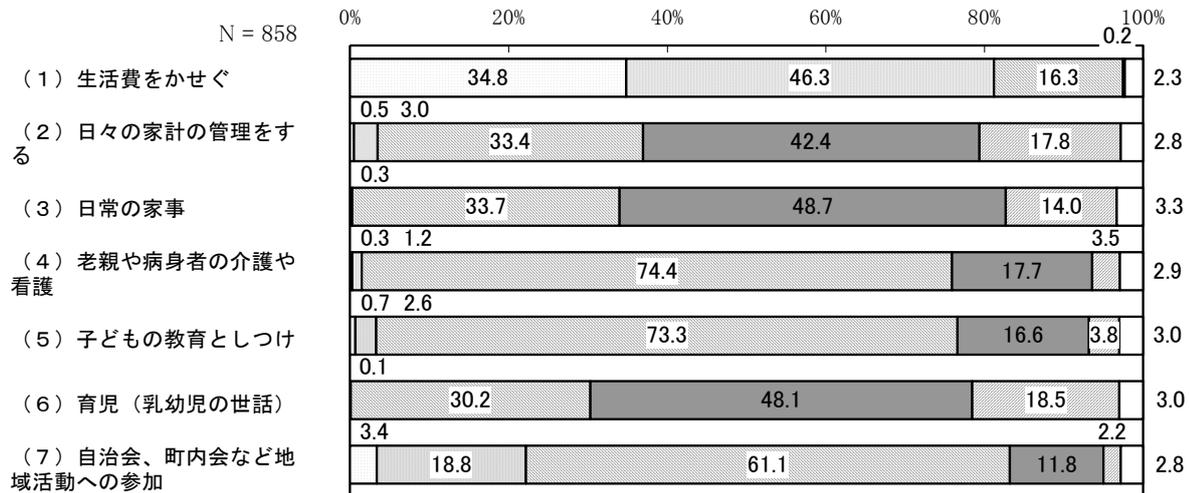


【女性】

- 主として夫の役割
- どちらかといえば夫の役割
- ▨ 両方同じ程度の役割
- どちらかといえば妻の役割
- ▩ 主として妻の役割
- 無回答

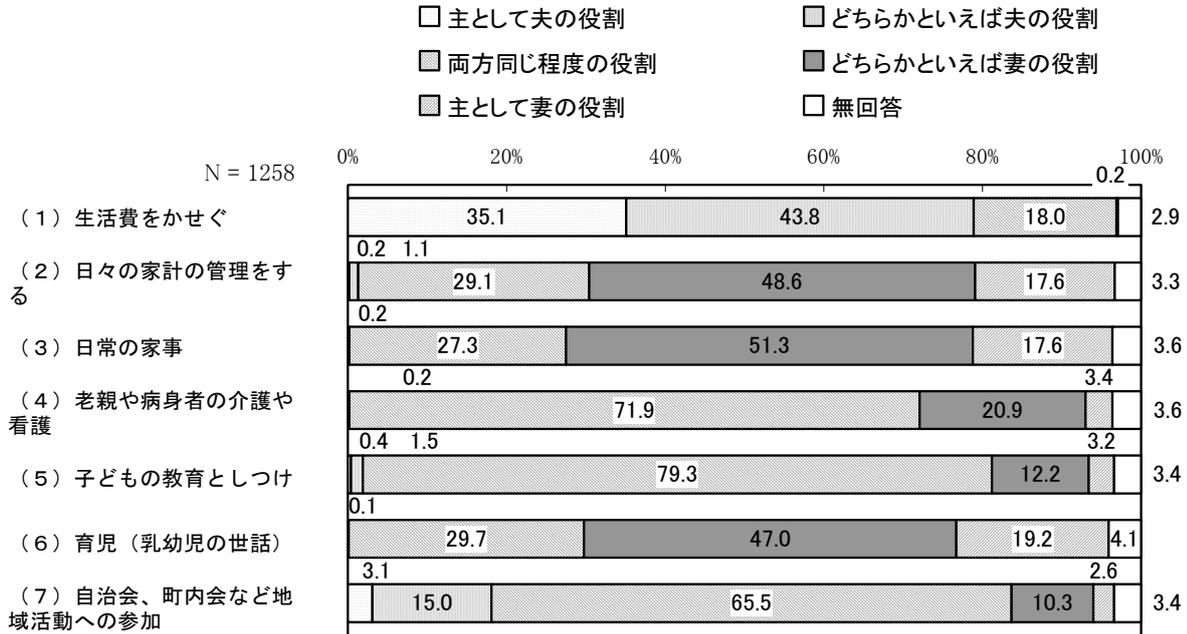


【男性】

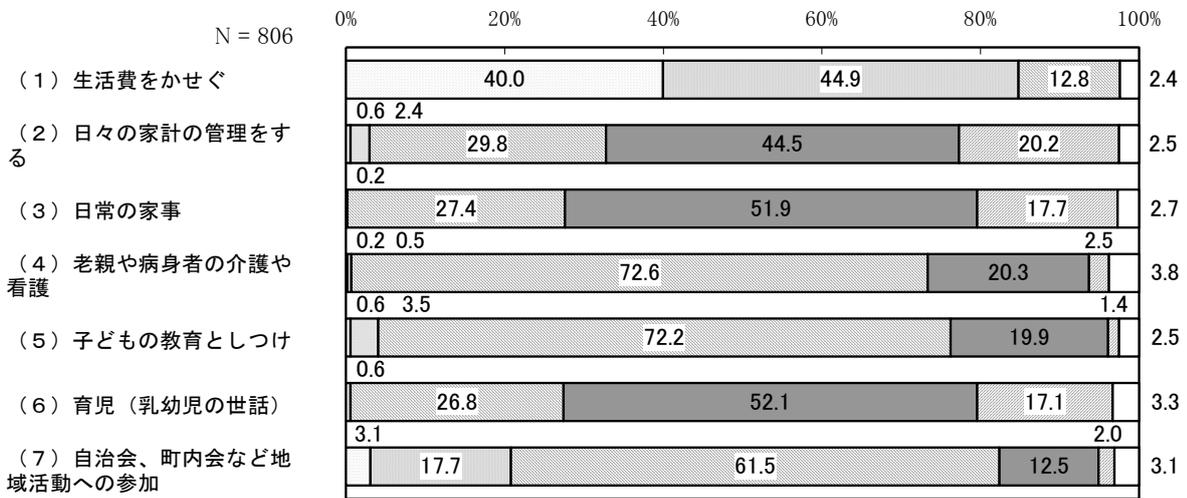


【前回調査（平成 22 年）】

【女性】

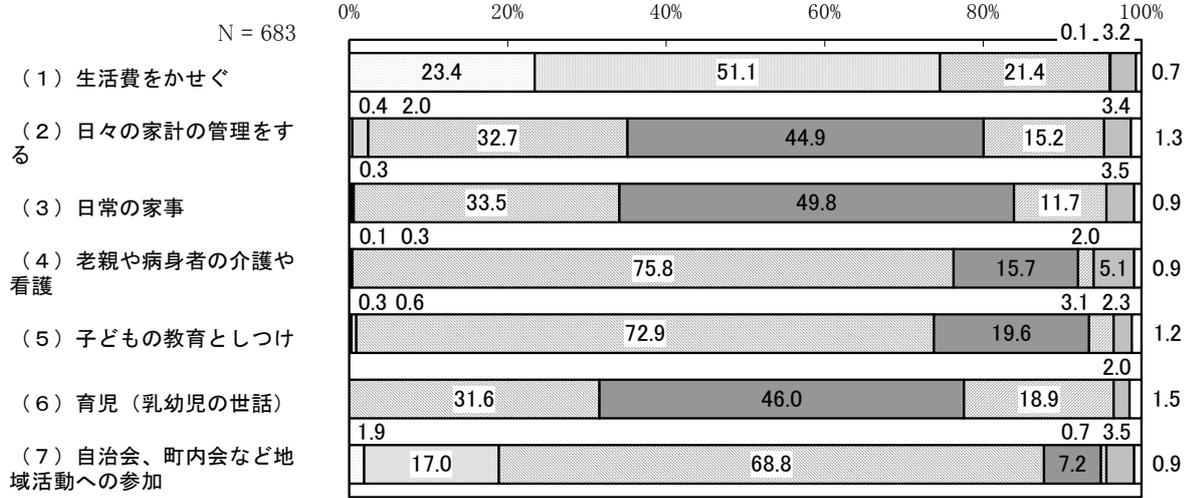


【男性】

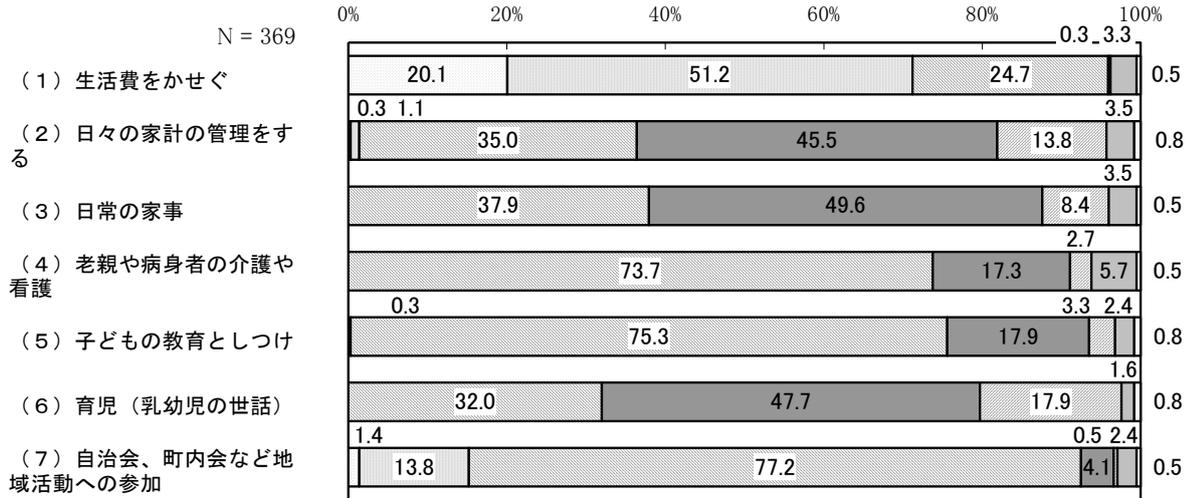


【大阪府調査（平成 26 年）】

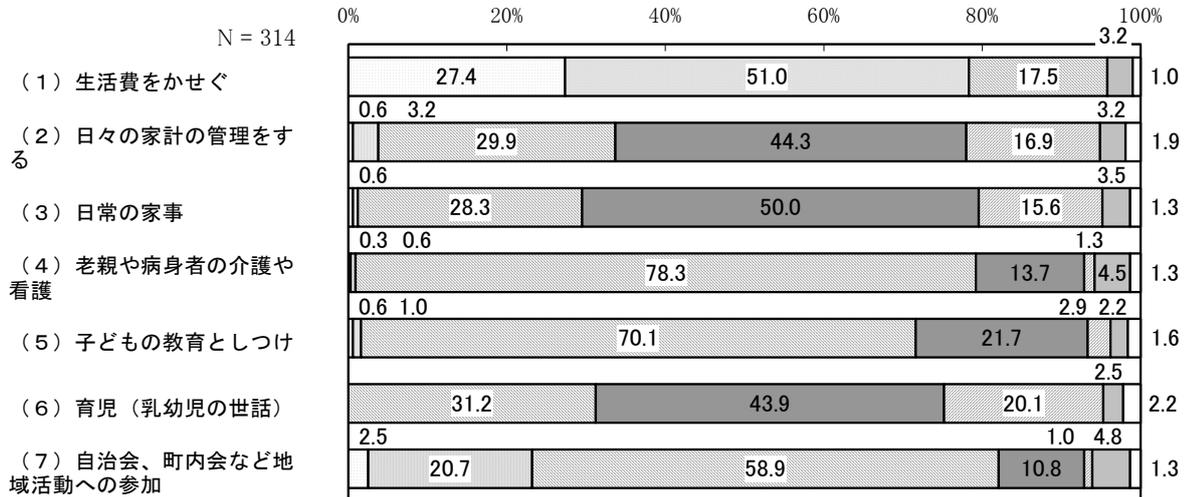
- 主として夫の役割
- どちらかといえば夫の役割
- 両方同じ程度の役割
- どちらかといえば妻の役割
- 主として妻の役割
- いずれにも該当しない
- 無回答



【女性】

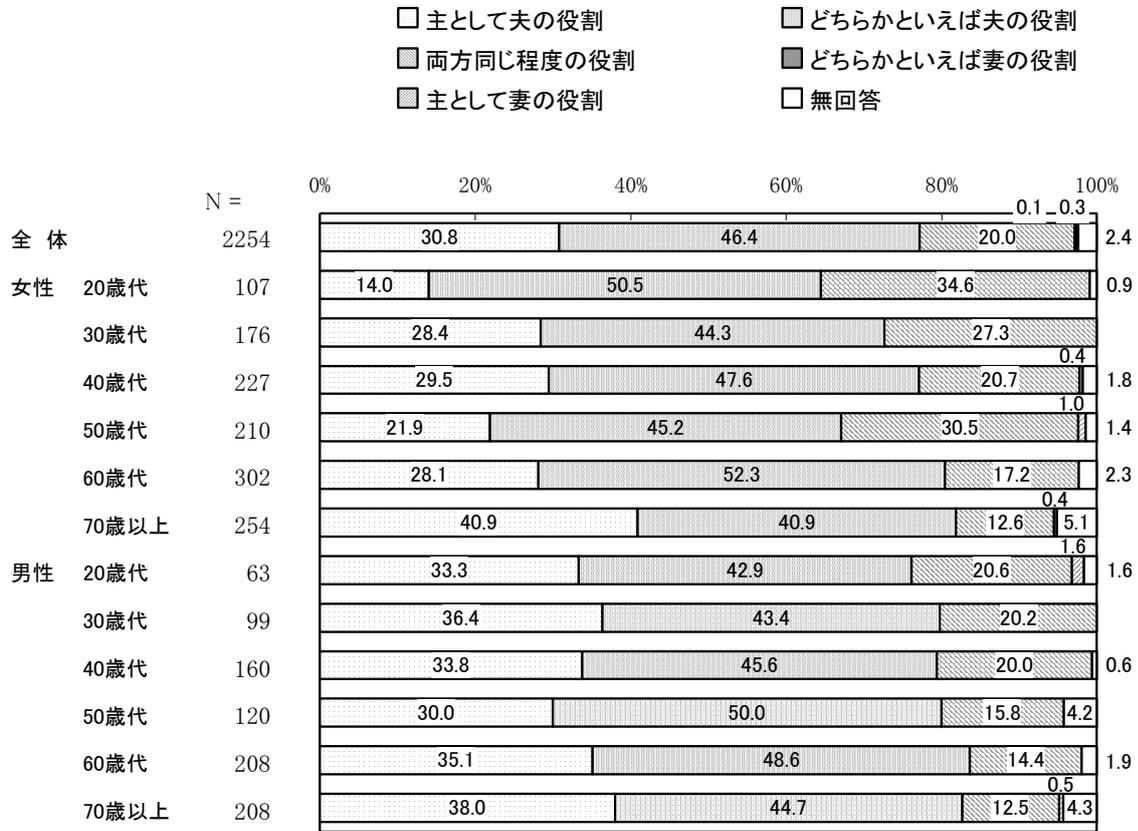


【男性】



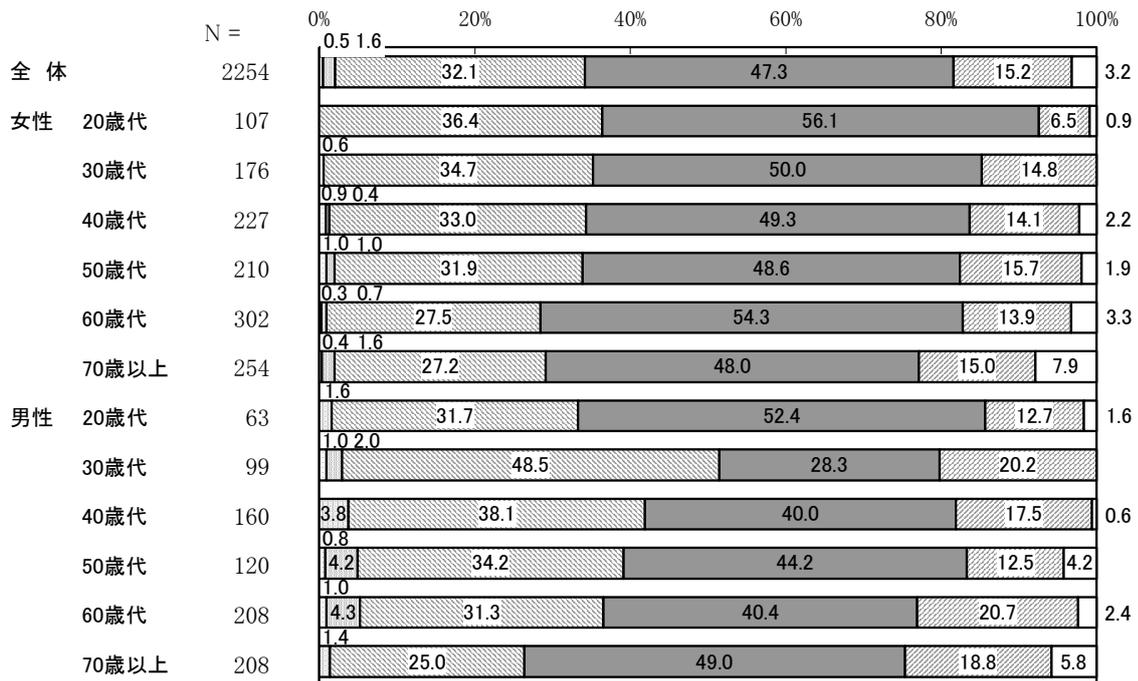
(1) 生活費をかせぐ

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の20歳代、50歳代で「両方同じ程度の役割」の割合が高くなっています。



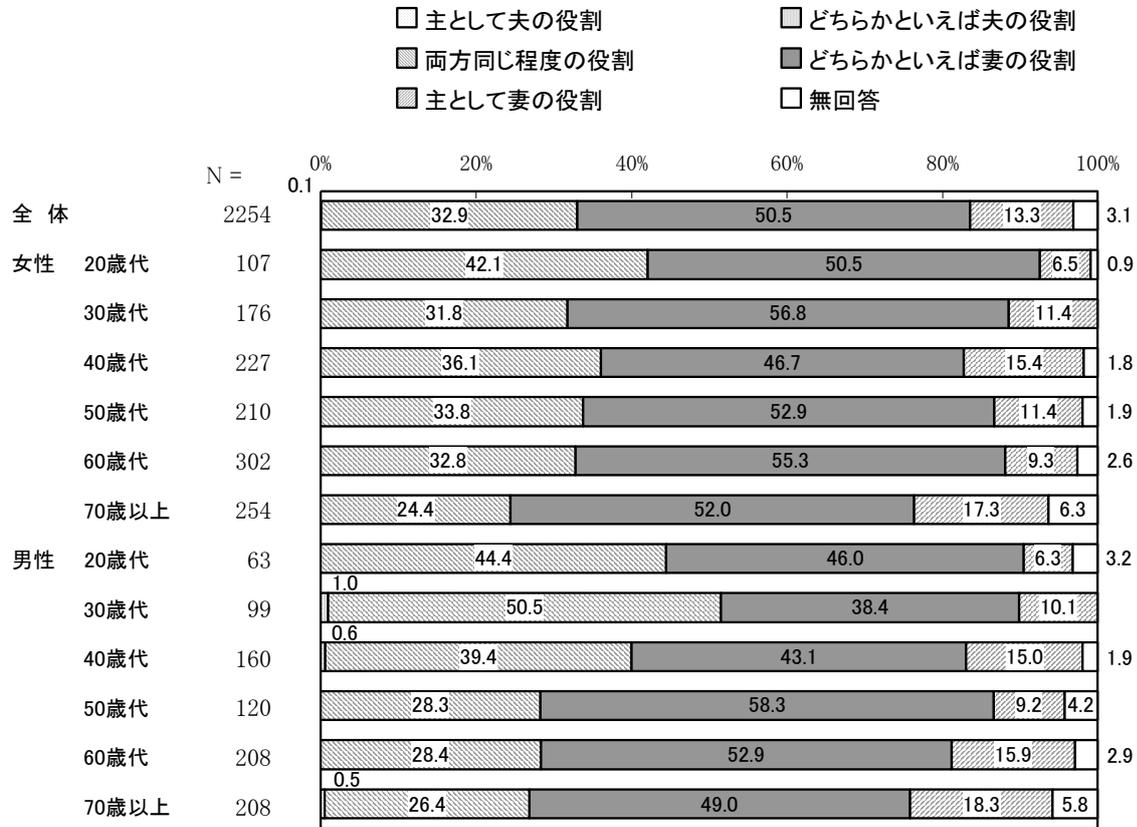
(2) 日々の家計の管理をする

性・年齢別で見ると、他に比べ、男性の30歳代で「両方同じ程度の役割」の割合が高くなっています。



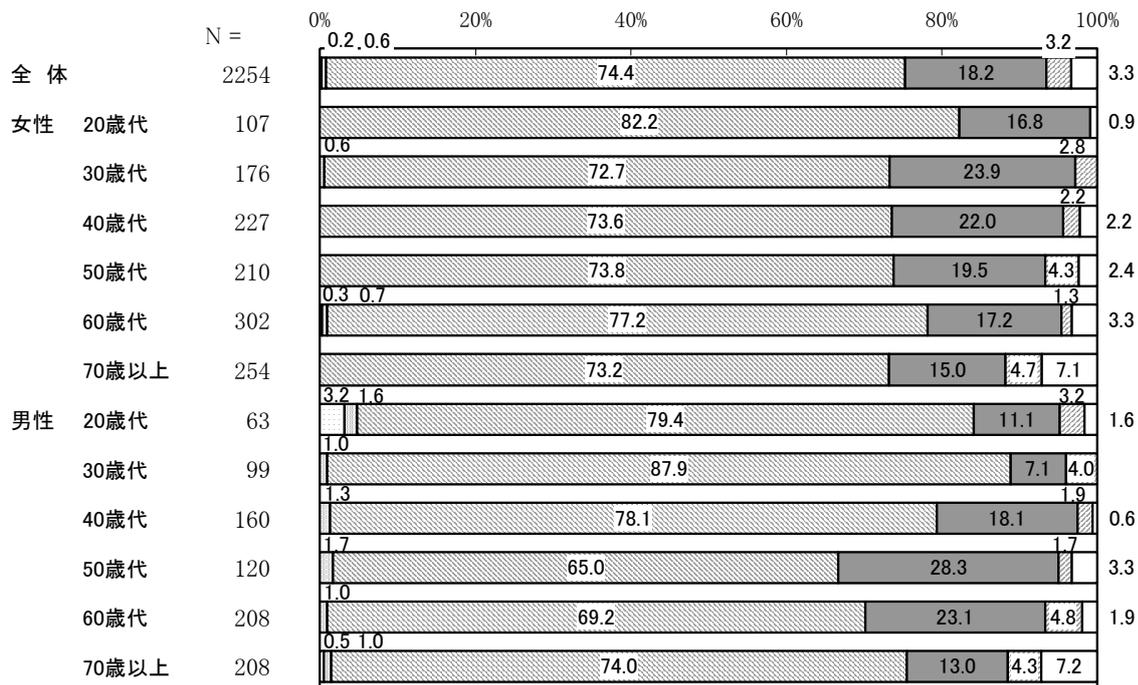
### (3) 日常の家事

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の20歳代、男性の30歳代で「両方同じ程度の役割」の割合が高くなっています。



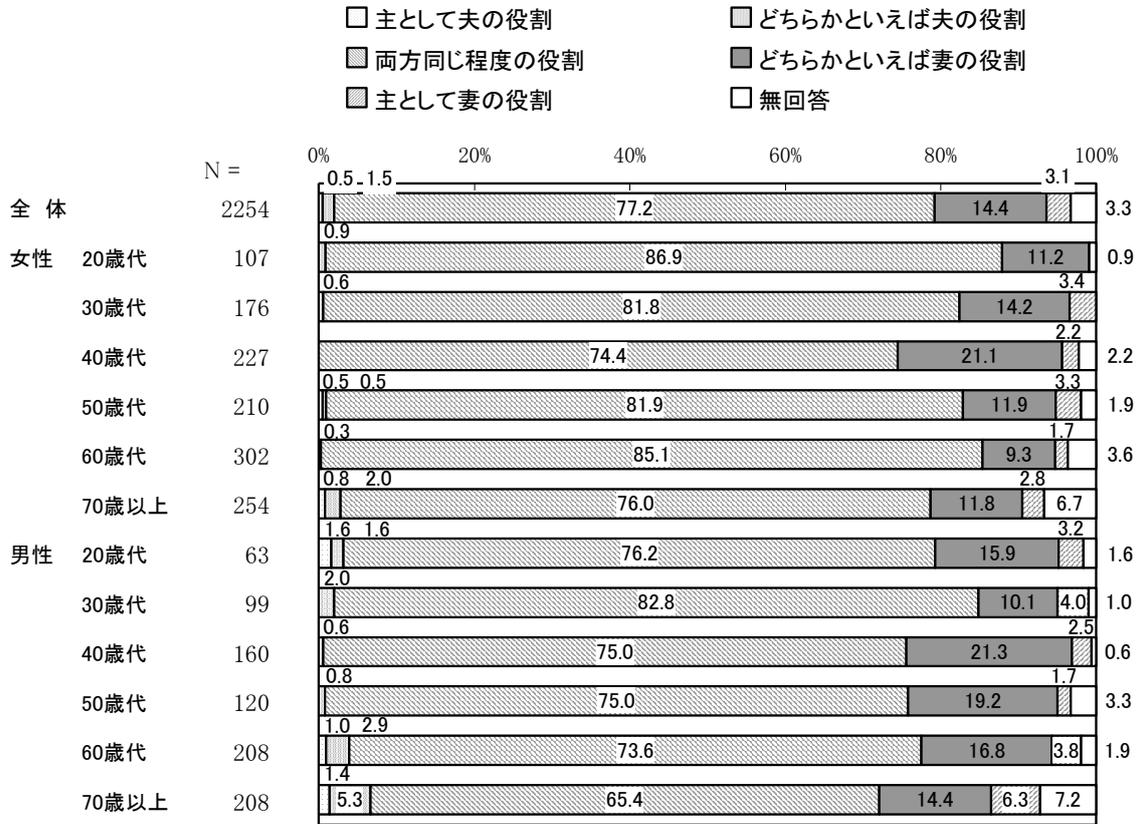
### (4) 老親や病身者の介護や看護

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の20歳代、男性の30歳代で「両方同じ程度の役割」の割合が高くなっています。



(5) 子どもの教育としつけ

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の40歳代で“妻の役割”の割合が高くなっています。また、男性の30歳代で「両方同じ程度の役割」の割合が高くなっています。



(6) 育児（乳幼児の世話）

性・年齢別で見ると、他に比べ、女性の20歳代、男性の20歳代、30歳代で「両方同じ程度の役割」の割合が高くなっています。

